



帝人用地の活用の方角性

帝人用地(円一町二丁目、約1万8,500平方メートル)について、帝人から10億3,700万円で購入することが、市議会で可決されました。

ここでは、これまでの経過や課題を振り返り、今後の整備方針やスケジュールなどを紹介します。

これまでの経過

平成22年11月

帝人用地を南小学校などの移転用地として活用することを提案する

平成23年2月

帝人用地の取得と駅前東館跡地の活用に関する調査特別委員会から、平成22年11月の提案内容で取得すべきとの中間報告が示される

平成23年11月

市議会臨時会において、帝人用地を取得する議案が可決される

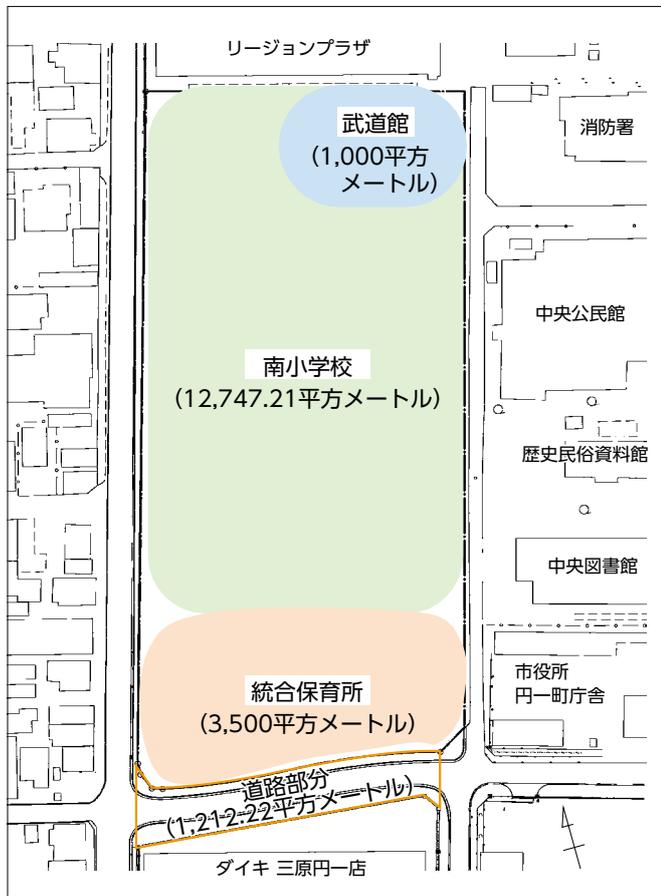
課題

●南小学校と第三中学校のグラウンド共用問題などの解消

・調整を図っても、両校の体育の授業が重複してしまう

・運動会の練習時などには、音楽や声援で授業に集中できない

・放課後は、中学校のクラブ活動に制約され、小学生がグラウンドを十分に使えない



▲帝人用地に、南小学校、統合保育所、武道館を整備します

した。しかし、移転先の用地が確保できないことから、抜本的な解決が図れないまま今日に至っています。

●港町・宮沖・和田保育所の統合

・港町・和田保育所は、市が定める適正規模を欠いており、将来的にも基準を満たす見通しがない

・3所とも周辺の交通事情や、駐車場の面など安心・安全な保育環境の確保という点に課題があり、適正配置の基準を満たしていない

●武道館の再建

・暫定的に利用している武道館は、築後42年で老朽化が進み、床面などを

整備の方針

次の方針に基づき、①南小学校②統合保育所③武道館を建設します。

①南小学校

・周辺公共施設と連携した特色ある教育環境の整備

・児童の安全が確保された安心・安全な学校

②統合保育所

・園児送迎時の安全確保を含めた安心・安全な保育環境の整備

・保育・子育て支援サービスの充実

③武道館

・旧武道館の機能回復

・十分な運動スペースの整備

今後のスケジュール

今後は、帝人と契約の手続きを進め、本年6月ごろに用地の引き渡しを受ける予定です。

また、平成26年4月までに、統合保育所、南小学校、武道館を順次開設する予定です。

政策企画課

☎0848・67・6009